

## 臨時休業からのスタート

新入生を迎え、新年度がスタートしました。しかし、現下の新型コロナウイルス感染症の拡がりには予断を許さない状況にあり、県立高校においては新学期早々、臨時休業という前例のない事態となりました。百年に一度あるかないかの世界的な危機であると言っても過言ではありません。

あらためまして、校長の梅澤です。今年度もどうぞよろしくお願ひいたします。

政府は7日、新型コロナウイルスの感染拡大に備える改正特別措置法に基づき、東京都など7都府県を対象地域として「緊急事態宣言」を発出しました。群馬県は今回の宣言の対象地域ではありませんが、毎朝の検温の実施、手洗いや咳エチケットの徹底など、感染症対策をしっかり行うとともに、臨時休業が感染症の拡大を防止するための措置であるという趣旨を理解して、人の集まる場所等への外出を避けるようにしてください。特に、ショッピングモールなどの人が多く集まる施設、映画やカラオケなどの人が集まる密室などの利用を避けたり、感染の拡大防止に取り組んでいる地域への外出は自粛してください。自分の行動を見直し、自分の大切な健康・命を守る習慣を身につけましょう。自分を守ることが、家族や友人、地域社会を守ることに繋がっていきます。

こうした状況下において、始業式を見合わせ、新学期がスタートしました。家庭学習が続くことになりましたが、ある意味で、今は自己教育力を高める好機であると捉えることもできるわけです。登校日を設けながら進めていきますが、学校が再開したときに備え、自らの目標に向かって学ぶ力・学ぶ習慣を鍛えてください。2年後には、18歳となった段階で成人として認められる時代がやってきます。2年生は卒業後すぐに、1年生は高校在学中に大人となるのです。今から社会的に責任ある存在として行動する習慣を身に付ける機会を与えられたものと考え、前向きに生活してください。そして、授業が再開した時は、是非とも授業を大切にしてください。

いずれにしても、年度の変わり目です。大きな節目です。新たな「志」をもって、頑張ろう

と心に決める良いチャンスです。高浜虚子の句に「春風や 闘志いだきて 丘に立つ」があります。虚子が39歳の時に詠んだ句といわれています。この時、虚子は遠ざかっていた俳壇へ復帰する決意を固め、並々ならぬ闘志を胸に抱いていたとされています。国難ともいえる今ですが、新年度のスタートにあたり、私たちも春の風に吹かれたら、少しばかり郷土の美しい風景を眺め、自分自身の中に「闘志」、あるいは「決意」、「勇氣」を呼び起こそうではありませんか。

学業でも部活動でも、試練の場面で一番大切なのは自分との戦いです。弱気な自分に負けず、まずは一步を踏み出してほしいと思います。

## 春の全国交通安全運動実施中

全国交通安全運動の目的は、広く国民に交通安全思想の普及・浸透を図り、交通ルールの遵守と正しい交通マナーの実践を習慣づけるとともに、国民自身による道路交通環境の改善に向けた取組を推進することにより、交通事故防止の徹底を図ることです。

春の運動期間は、4月6日（月）から15日（水）までの10日間で、「いそいでも心のブレーキかけましょう」がスローガンです。

重点項目の一つに、「自転車の安全利用の推進」が掲げられています。群馬県の中高生の通学中の自転車事故率は、共に全国ワースト1位であったことが報じられました。本県の高校生はこの調査が始まって以来5年連続のワースト1位です。

時間に余裕を持った行動を心がけ、交通ルールの遵守を徹底するとともに、自転車は車両であることを再認識し、「自転車安全利用五則」を遵守しましょう。事故時の被害軽減のため、「自転車用ヘルメットの着用」に努めましょう。事故に備えて「自転車保険に加入しているかどうか確認」し、加入していない場合は、加入するように努めましょう。自分の体や未来を大切にしてください。

\*\*\*\*\*

人事異動に伴う転退任者、新任者及び学級担任、部活動顧問等は裏面のとおりです。どうぞよろしくお願ひいたします。